

事業所名 放課後等デイサービスみかづき

公表日 令和8年3月21日

利用児童数 45人（41世帯）

回収数 24

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	1			・動きのある活動と落ち着いて取り組む活動とで、スペースが分けられている。	引き続き児童が安心して、それぞれの活動に集中できる環境設定に配慮していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1		2		児童の定員数に対して常勤4名、非常勤1名という体制で対応できているため、今後も人的資源を充分確保できるような運営を行っていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	1		2		在籍中の児童の特性に合わせた環境整備は行っていますが、必要に応じてさらなるバリアフリー化を検討していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	1			・室内の光量が不足気味な印象。	引き続き衛生面・安全面への配慮を行うと共に、ご意見を参考に照明機材の導入を検討します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24					次年度以降も日々の振り返りと評価を大切にし、各児童に合わせた支援を提供できるよう努力していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23			1		公表したプログラムと日頃提供しているサービスに相違がないと判断し、今後も同様の支援を提供できるよう努めます。
	7 個別支援計画は、こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で作成されていると思いますか。	24					次年度以降も児童や保護者のニーズを把握できるよう努め、課題に対し適切にアプローチできる計画作成を目指します。
	8 個別支援計画には、こども家庭庁が策定する放課後等デイサービスガイドラインの『放課後等デイサービスの提供すべき支援』で示された「本人支援」「家族支援」「移行支援」の内容に基づいて、支援に必要な項目と適切な内容が設定されていると思いますか。	20	2		2		行政の推進するガイドラインと支援内容が一致しているものと判断し、次年度以降も相違のないような支援項目を設定していきます。
	9 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24					引き続き個別支援計画に沿った適切なアプローチを実施していきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1		1	※1件未回答	日々変化する児童ごとの興味関心に合わせて活動を設定します。
	11 放課後児童クラブ・児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	5	3	14		現状外部の施設・事業所との交流会は設けていませんが、法人内の事業所間で交流する機会を定期的に設けています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について適切な説明がありましたか。	24					契約時に提供できる支援内容について説明し、ご理解いただいた上で通所を継続して頂いているものと解釈しています。
	13 個別支援計画を示しながら、こどもの支援内容の説明がなされましたか。	24					今後も更新に伴う適切な説明を行っていき、同意を得た上で支援を実施していきます。
	14 事業所では、ペアレント・トレーニング等を含めた家族支援プログラムや、家族等も参加できる研修会、情報提供の機会等が設定されていますか。	18	3		3		ご家庭の状況やニーズに応じて家族支援の機会を設けたり、保護者を対象にした交流会を開催しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	23	1			・送迎の際、スタッフから活動について都度話を聞くことができます。	今後も対面時の情報共有の機会を大切にするとともに、電話・メール等の非対面的な手段も活用した連携を図っていきます。
	16 定期的な面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24				・定期的に面談の提案があり、参加できる際は支援について話し合うことができます。	引き続き定期的な面談の設定と、ご家族に寄り添ったサポートが実践できるよう努めていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	5	2	5		今年度は1回のみに留まりましたが、次年度以降は保護者を対象にした会合を複数回計画します。また例年実施している、ご家族も対象にした大規模な催事も引き続き企画していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていますか。また、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24				
	21	子どもや保護者に対して、通信やホームページ・SNS等を通じ、活動概要や行事予定・連絡体制等の情報や、業務に関する自己評価の結果が定期的に発信されていますか。	19	3		2	SNSやブログ等で定期的な活動報告を実施しています。今後も日々の様子の見える化を図っていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1			個人情報の取扱いには留意するとともに、他事業所との連携においても保護者の同意を得た上で実施しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1		4	契約時に保護者に非常時の対応と訓練に関する説明を行ったうえで、児童に対しては年に2度の避難訓練と避難場所の確認を実施しています。また、不定期に防災に関する講話を行い、児童の意識向上を図っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	1		4	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22			2	
	26	事故等（怪我等を含む）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	1		1	インシデント・アクシデント発生時には保護者への経緯と対応の説明を実施するとともに、再発防止に向けたレポート作成とディスカッションを行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	2			・子どもが「気の合う友人ができた」と報告してきた。 引き続き、児童同士の繋がりを強め活動参加のモチベーションにしていけるよう配慮していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				・大変満足している。 今後も児童・保護者双方にご満足いただけるような質の高い支援の提供を心がけ、日々運営していきます。